

2014年3月期 第2四半期決算短信補足資料

日本ガス株式会社

2014/3期 第2四半期連結決算の概要

- 売上高 気温・水温が前年同期に比べ高く推移した影響を受け、ガス販売量は若干減少したが、原料費調整制度等による販売価格上昇により+3.5%の増収。
- 利益 原料価格上昇するも、業務全般に及ぶ抜本的改革によるコスト削減により営業利益は+6.7%の増益。連結子会社株式の追加取得による負ののれん発生益等の計上により四半期純利益は+81.0%の大幅増益。

(単位:百万円)

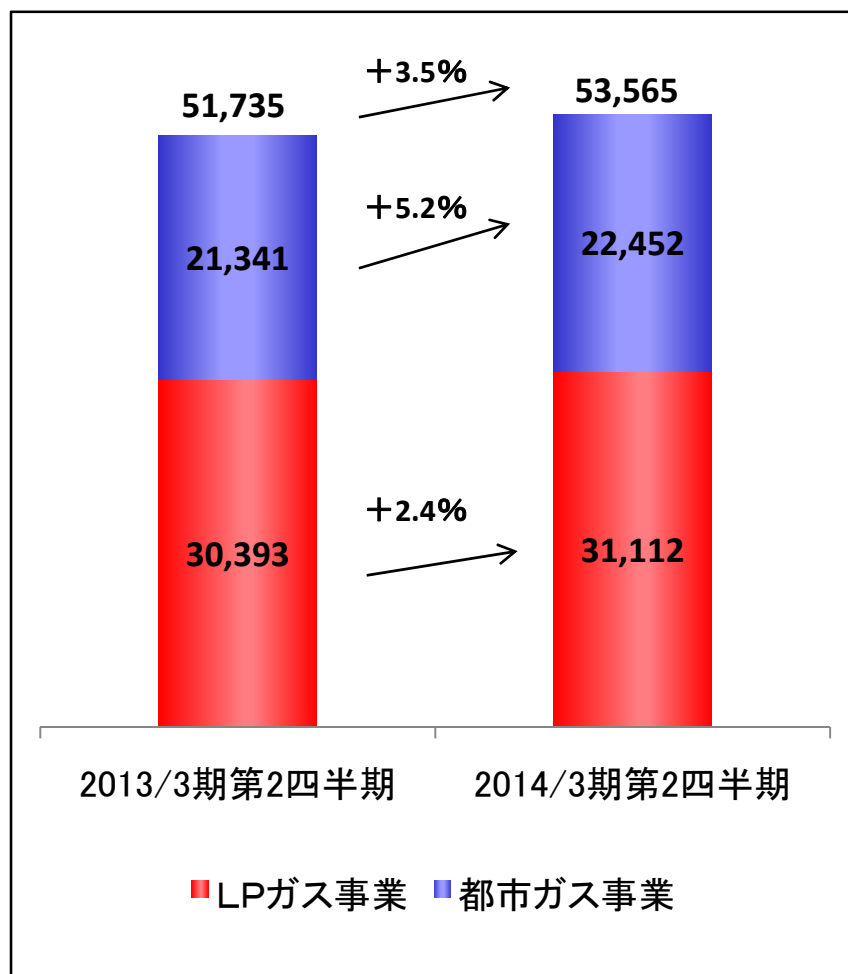
	2013/3期 第2四半期	2014/3期 第2四半期	増 減	増減率(%)
ガス販売量(千トン)	276	274	△1	△0.6
売上高	51,735	53,565	+1,829	+3.5
売上総利益	21,324	21,186	△137	△0.6
販売費及び一般管理費	18,885	18,584	△300	△1.6
営業利益	2,438	2,601	+163	+6.7
経常利益	2,250	2,582	+331	+14.7
四半期純利益	1,152	2,086	+934	+81.0
1株当たり四半期純利益	23.82円	46.29円	—	—
EBITDA	7,389	7,530	+140	+1.9
新規戸数(純増)	27,298	18,043	△9,255	△33.9
管理戸数	1,008,887	1,047,783	+38,896	+3.9

※EBITDA=営業利益+減価償却費(有形固定資産・無形固定資産)

セグメント別売上高・営業利益

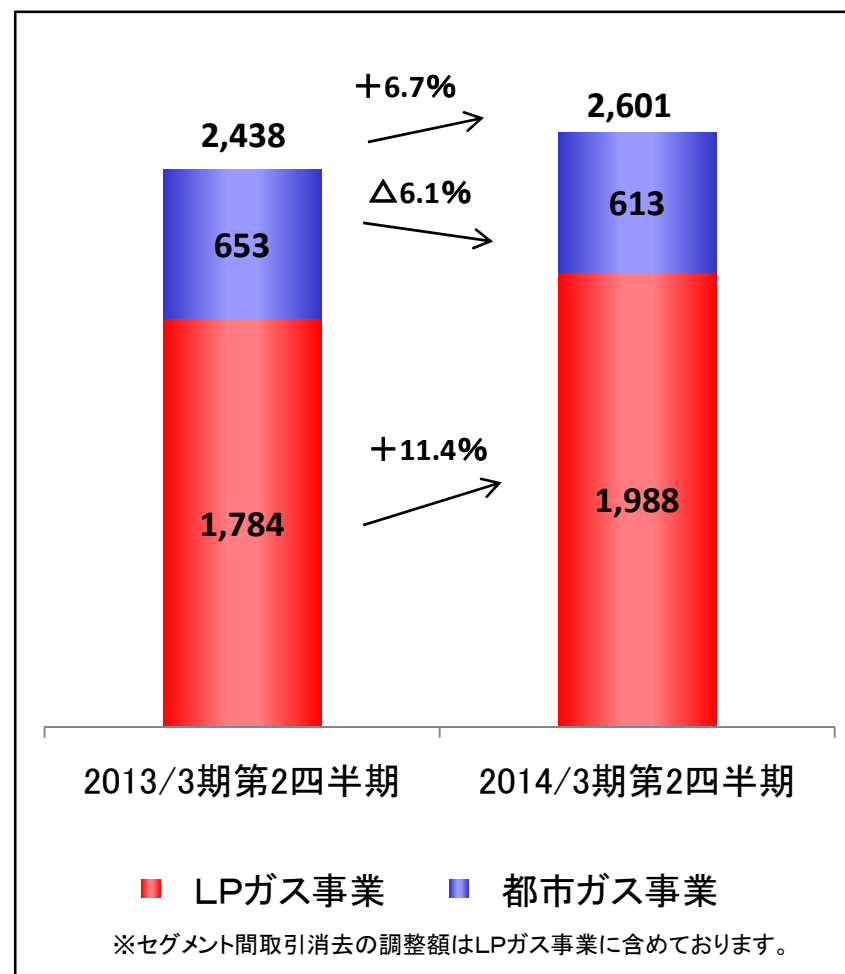
売上高

(単位:百万円)

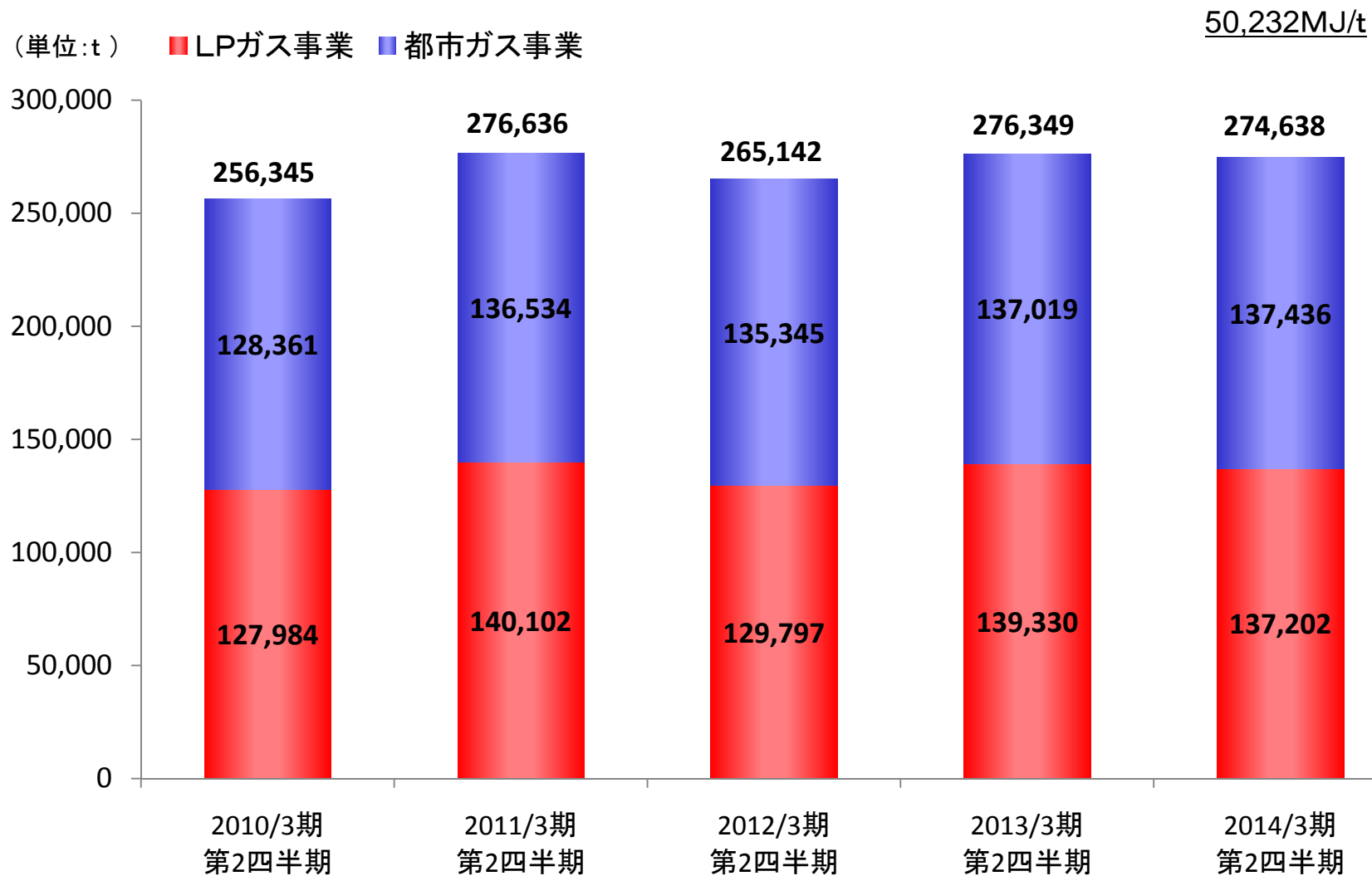


営業利益

(単位:百万円)



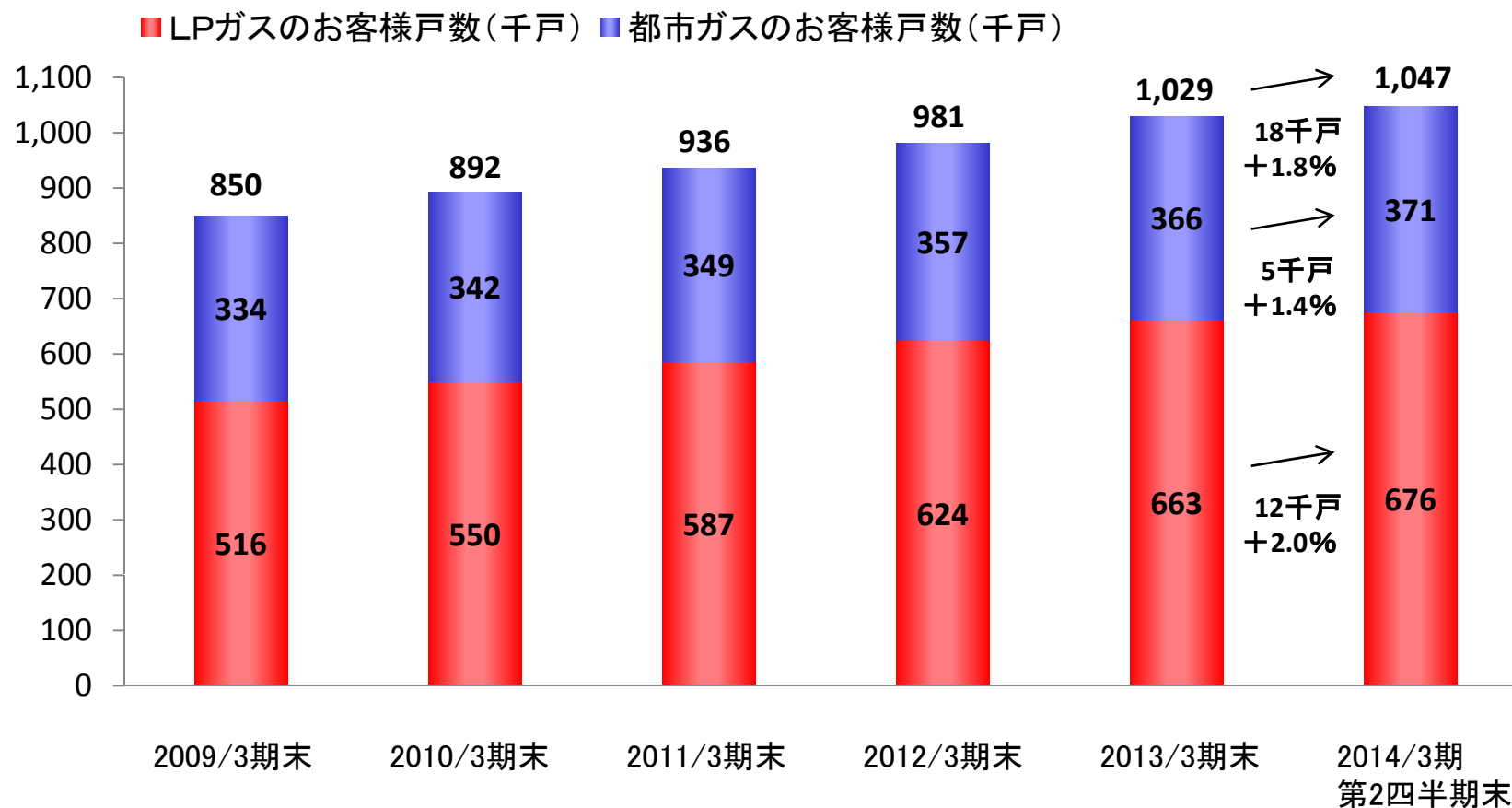
セグメント別ガス販売量の推移



※都市ガス販売量は、LPガス販売量に熱量換算して表示しております。

ガス種別お客様戸数の推移

- LPガスのお客様戸数(コミュニティガスを含む)は、前期末比 2.0%増の676千戸
- 都市ガスのお客様戸数は、前期末比 1.4%増の371千戸



2014/3期 通期連結業績予想

- 売上高 顧客基盤の拡充による民生用ガスとガス機器増販により、前期比 5.9%増の1,240億円。
- 経常利益 顧客基盤の拡充に伴うお客様数増加等により、前期比7.5%増の88億円。

(単位:百万円)

	2013/3期 通期(実績)	2014/3期 通期(計画)	増 減	増減率(%)
ガス販売量(千トン)	620	645	+25	+4.0
売上高	117,070	124,000	+6,929	+5.9
営業利益	7,885	9,000	+1,114	+14.1
経常利益	8,189	8,800	+610	+7.5
当期純利益	3,774	4,000	+225	+6.0
1株当たり当期純利益	78.01円	101.48円	—	—
EBITDA	18,137	18,950	+812	+4.5

※EBITDA=営業利益+減価償却費(有形固定資産・無形固定資産)